

あいだ／生成

第一三号

二〇二三年

あいだ哲学会

*Between / Becoming, Vol.13, 2023*  
*Society of In-between Philosophy*

## あいだ哲学会規約

---

1. 本会は、あいだ哲学会と称し、事務局を京都大学大学院・人間環境学研究科武田宙也研究室に置く。
2. 本会は、〈あいだ〉への問題意識にもとづく哲学的研究とその発展を目的とする。
3. 本会の会員は、京都大学大学院人間・環境学研究科武田宙也研究室の関係者ならびに委員会の推薦を受けた者とする。
4. 本会は、次の事業を行う。
  - (ア) 学会誌『あいだ／生成』の刊行。
  - (イ) 研究会、講演会等の開催。
  - (ウ) その他必要な事業。
5. 本会の運営を遂行するために委員会を設置する。
6. 委員会は、若干名の幹事を委嘱することができる。
7. 規約の改正等の重要事項については、委員会の審議を経て決定する。

## 『あいだ／生成』投稿規定

---

1. 投稿資格は原則として会員に限る。
2. 投稿論文の内容は未発表のものに限る。二重投稿は認めない。
3. 原稿の採否は委員会の委嘱を受けた編集委員が審議の上決定する。
4. 掲載された論文の著作権は著者に帰属する。掲載された論文等は原則として電子化し、インターネット等を通じて公開する。

## 編集後記

『あいだ／生成』第13号をお届けいたします。  
本号は、それぞれエンリコ・プランボリーニ、  
パターン・アンド・デコレーション作品、グレ  
イソン・ペリーについて扱った3編の論考を取  
録し、また研究室出身者の著者から昨年出版さ  
れた武満徹論、そして頼山陽論について、2編  
の書評を収録しております。是非ご覧ください。

昨年度から紙媒体での刊行を再開しておりま  
すが、引き続き京都大学学術情報リポジトリ紅  
(<https://repository.kulib.kyoto-u.ac.jp/dspace/handle/2433/139293>)での公開も行います。

編集幹事として至らぬところもあったかと存  
じますが、引き続き、みなさまからの建設的な  
ご批判など賜れますと幸いです。

(濱田明日郎)

## 編集委員

蘆田 裕史  
尼ヶ崎 彬  
石田 美紀  
石谷 治寛  
岡田 温司  
岡本 源太  
喜多恵美子  
武田 宙也  
橋本 梓  
山内 朋樹

## 編集幹事

濱田明日郎  
中嶋 彩乃

# 『あいだ／生成』 第13号

発行日：令和5年（2023年）3月31日

編集・発行：あいだ哲学会  
京都大学大学院人間・環境学研究科武田宙也研究室  
〒606-8501 京都市左京区吉田二本松町  
tel：075-753-6540

印刷：北斗プリント  
〒606-0864 京都府京都市左京区下鴨高木町38-2  
tel：075-791-6125

論文

- ローマ・クアドリエンナーレ研究  
——エンリコ・プランポリーニによる自作絵画の配役 鯖江 秀樹 1
- パターン・アンド・デコレーションの作品における装飾模様の意義 笈 菜奈子 17
- グレイソン・ペリーにおける異性装の位置  
——男性性の表象をめぐる 中嶋 彩乃 31

書評

- 島村幸忠『頼山陽と煎茶  
——近世後期の文人の趣味とその精神性に関する試論』 旦部 辰徳 49
- 原暎『武満徹のピアノ音楽』 岡本 源太 53

あいだ／生成

---

*Between / Becoming*

*Article*

- SABAE Hideki *Selecting and Casting Pieces of Paintings: on the Personal Show of Enrico Prampolini at the III Rome Quadriennale of 1939*
- KAKEI Nanako *Significance of Decorative Patterns in Pattern and Decoration's works*
- NAKAJIMA Ayano *Representation of inherent masculinity; Focusing on the images of Grayson Perry's Cross-dressing*

*Book Review*

- TAMBE Tatsunori *SHIMAMURA Yukitada, Rai Sanyō to Sencha: Kinsei Kouki no Bunjin no Shumi to Sono Seishinsei ni Kansuru Shiron*
- OKAMOTO Genta *HARA Rui, Takemitsu Tōru no Piano Ongaku*